

令和6年度 長野県看護職員認知症対応力向上研修 プログラム

日程	内容	講師
令和6年12月18日(水) 9:25~15:00	「意義と役割」 ・研修の目的・意義 ・病院等での認知症の現状と課題 ・病院及び看護師の役割	長野県立信州医療センター 認知症看護認定看護師 山岸 明広 氏
	「認知症の病態論」 ・認知症の原因疾患の特徴・病態 ・認知機能障害/BPSD ・認知症と鑑別すべき他の疾患(せん妄等) ・認知症の薬物療法と非薬物的対応 ・若年性認知症の特徴 ・認知症の重度化予防	飯田市立病院 認知症看護認定看護師 今村 明文 氏
	「施策・社会資源」 ・認知症を取り巻く施策(認知症施策推進大綱等)	長野県立信州医療センター 認知症看護認定看護師 山岸 明広 氏
	「認知症の人の理解」 ・認知症の人の行動等の理解 ・認知症の人に対する看護の基本原則	長野県立信州医療センター 認知症看護認定看護師 山岸 明広 氏
令和6年12月19日(木) 9:00~16:50	グループワーク ・研修3日目自施設のデータをお互いに共有しあう	長野県介護支援課
	「実践対応力Ⅰ」 ・アセスメントのポイント ・認知機能障害・BPSDへの対応 ・身体管理・症状経過を踏まえた対応/せん妄への対応 ・退院支援	社会医療法人栗山会 飯田病院 認知症看護認定看護師 上原 章 氏
	事例検討(演習) ・要因の検討とケア(BPSD、せん妄)	上原 章 氏(飯田病院) 福島 一欽 氏(篠ノ井総合病院) 島田 多恵子 氏(小諸高原病院) 山浦 史子 氏(小諸高原病院) 戸谷 正憲 氏(長野赤十字病院) 下田 華代子 氏(飯山赤十字病院) 飯島 久仁絵 氏(安曇野赤十字病院)
	「実践対応力Ⅱ」 ・チーム対応の意義/多職種連携 ・倫理的課題と意思決定支援・権利擁護 ・身体拘束の原則等 ・家族(介護者)の支援/地域連携	長野県厚生農業協同組合連合会南長野医療センター 篠ノ井総合病院 認知症看護認定看護師 福島 一欽 氏
令和6年12月20日(金) 9:00~16:40	事例検討(演習) ・チーム・連携による対応(身体拘束)	上原 章 氏(飯田病院) 福島 一欽 氏(篠ノ井総合病院) 島田 多恵子 氏(小諸高原病院) 山浦 史子 氏(小諸高原病院) 戸谷 正憲 氏(長野赤十字病院) 下田 華代子 氏(飯山赤十字病院) 飯島 久仁絵 氏(安曇野赤十字病院)
	「認知症ケア体制構築」 ・病院・病棟全体で取り組む重要性 ・体制構築に向けた取り組み	諏訪赤十字病院 認知症看護認定看護師 濱 優里 氏
	演習(グループワーク) ・自施設の課題整理と改善に向けた方策	濱 優理 氏(諏訪赤十字病院) 高野 文美恵 氏(こもろ医療センター) 島田 多恵子 氏(小諸高原病院) 山浦 史子 氏(小諸高原病院) 下田 華代子 氏(飯山赤十字病院) 飯島 久仁絵 氏(安曇野赤十字病院)
	「スタッフ育成・教育」 ・スタッフ育成の目標設定 ・研修の企画立案・研修実施のポイント ・研修の効果測定と受講後のフォローアップ	長野県厚生農業協同組合連合会浅間南麓こもろ医療センター 認知症看護認定看護師 高野 文美恵 氏
	演習(グループワーク) ・研修の企画立案と研修評価・フォローアップの検討	濱 優理 氏(諏訪赤十字病院) 高野 文美恵 氏(こもろ医療センター) 島田 多恵子 氏(小諸高原病院) 山浦 史子 氏(小諸高原病院) 下田 華代子 氏(飯山赤十字病院) 飯島 久仁絵 氏(安曇野赤十字病院)